

News Release

Contact: マーケティング & コミュニケーション部
 Tel: 03-5411-3790
 E-mail: Tokyo-RIJ@russellinvestments.com

ラッセル・インベストメント株式会社
 東京都港区赤坂 7-3-37 プラス・カナダ
<https://www.russellinvestments.com/jp>

発信日: 2016年5月27日

「ラッセル・インベストメント外国株式ファンド(愛称:ワールド・プロフェッショナルズ)」の新規設定について 世界中から厳選された専門家たちに運用を託すファンド。 それが「ワールド・プロフェッショナルズ」です。

ラッセル・インベストメント株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO:ジョン・R・ムーア)は、「ラッセル・インベストメント外国株式ファンド(愛称:ワールド・プロフェッショナルズ)」(追加型投信/海外/株式)を2016年6月13日に新規に設定いたします。当ファンドの販売会社である楽天証券株式会社は、本日(2016年5月27日)より募集の取扱いを開始しました。

当ファンドは、「ラッセル 外国株式マザーファンド」(以下「マザーファンド」といいます。)を主要投資対象とし、実質的に日本を除く先進各国の株式に投資します。ベンチマークである MSCI KOKUSAI(配当込み)を長期的に安定して上回ることを目指します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

当ファンドの主な特色は以下の通りです。

－ファンドの特色－

世界の専門家たち「ワールド・プロフェッショナルズ」に資産の運用を託すことができます。

ラッセル・インベストメントが複数の優れた運用会社を厳選し、それらをバランスよく組み合わせるとともに、必要に応じて入替え等を行います。^(注)



《イメージ図》

ステップ1 世界中から優れた運用会社を厳選

世界各地に配した運用会社調査のアナリストが数多くの運用会社を綿密に調査・分析し、将来的に高い運用成果が期待できる優れた運用会社だけを厳選します。





ステップ2

選ばれた運用会社をバランスよく組み合わせ

成長株への投資を得意とする運用会社や割安株への投資を得意とする運用会社など、特徴の異なる運用会社をバランス良く組み合わせます。



ステップ3

運用会社を入れ替え、ファンドを常に最適な状態に

運用会社の運用能力が低下したり、より優れた運用会社を発掘したりした場合等に運用会社を変更することがあります。これらのステップを通じて、安定したリターンの獲得を目指します。

(注)運用会社の優劣に関する分析・評価およびその選定はラッセル・インベストメントが行います。ラッセル・インベストメントは運用会社の分析・調査において50年近い経験とノウハウを有しています。資金動向、市場動向により、上記のような運用ができない場合があります。

<運用会社の構成>

マザーファンドで採用している運用会社の構成は以下の通りです。(2016年5月11日現在)

運用会社や目標配分割合の変更は、原則として事前の告知なく随時行います。なお、運用会社および目標配分割合に関する最新の情報は当社のホームページでご提供しております。

《ラッセル 外国株式マザーファンド》(注)

運用スタイル	運用会社(外部委託先運用会社／投資助言会社)	目標配分割合
成長型	マッキンリー・キャピタル・マネジメント・エル・エル・シー(米国)	15%
	サステナブル・グロス・アドバイザーズ・エル・ピー(米国)	15%
割安型	ハリス・アソシエイツ・エル・ピー(米国)	15%
市場型	ニューメリック・インベスターズ・エル・エル・シー(米国)	25%
	エムエフエス・インスティテューショナル・アドバイザーズ・インク(米国)	30%

※マザーファンド全体の運用効率を高めること、各運用会社の入替え等に際しての資産の移転管理および一時的な運用、委託会社が必要と判断した場合におけるマザーファンドの一部についての運用(投資助言会社からの投資助言等に基づく運用を含みます。)等を行うため、上記の運用会社の他に、「ラッセル・インプリメンテーション・サービシーズ・インク(米国)」を採用しています。

※「運用会社」について、運用の指図にかかる権限を委託する運用会社を「外部委託先運用会社」、外部委託先運用会社が投資助言を受ける会社を「投資助言会社」ということがあります。

※「目標配分割合」とは、運用会社を組み合わせる際に目安とする配分割合をいいます。

(注)2016年7月16日付でファンドの名称を「ラッセル 外国株式マザーファンド」から「ラッセル・インベストメント外国株式マザーファンド」に変更する予定です。

〔商品概要〕

ファンド名	ラッセル・インベストメント外国株式ファンド（愛称：ワールド・プロフェッショナルズ）（以下「当ファンド」といいます。）
商品分類	商品分類：追加型投信／海外／株式 属性区分：その他資産（投資信託証券（株式 一般））／決算年1回／グローバル（日本を除く）／ファミリーファンド／為替ヘッジなし 税制区分：株式投資信託
募集形態	公募
主要投資対象	ラッセル 外国株式マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。） 受益証券を主要投資対象とします。
運用方針	①マザーファンド受益証券への投資を通じて、主に日本を除く世界先進各国の市場において取引されている株式に投資することにより、信託財産の長期的成長を目指します。 ②MSCI KOKUSA I（配当込み）をベンチマークとします。 ③マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。 ④実質外貨建資産に対する為替ヘッジは、市況動向、資金動向等により委託会社が適切と判断した場合に行うことがあります。 ⑤資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合があります。 ⑥信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、または価格変動リスクおよび為替変動リスクを回避するため、デリバティブ取引を行うことができます。
主な投資制限	①株式への実質投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ③投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ④一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とします。
追加信託金限度額	1兆円
申込期間	当初申込期間：平成28年5月27日～平成28年6月10日 継続申込期間：平成28年6月13日～平成29年7月18日 ※継続申込期間については、事前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。
設定日	平成28年6月13日
当初設定予定額	100億円を上限とします。
信託期間	無期限
決算日	毎年4月18日（休業日の場合には翌営業日）とします。 なお、第1期計算期間は平成28年6月13日から平成29年4月18日までとします。
収益分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収入と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。
分配金支払開始日	原則として決算日から起算して5営業日目までに支払いを開始します。

信託報酬等	<p>■信託報酬 (総額) 信託財産の純資産総額に対し年率1.188% (税抜 1.10%) (内訳) 委託会社：年率0.918% (税抜 0.85%) 販売会社：年率0.216% (税抜 0.20%) 受託会社：年率0.054% (税抜 0.05%) (注) 信託報酬は、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了時に信託財産中から支弁します。 当ファンドが主要投資対象とするマザーファンドで採用している外部委託先運用会社への報酬は、委託会社の報酬から支弁します。</p> <p>■監査費用およびその他費用 以下の諸費用を信託財産中から支弁することができます。ただし、純資産総額に対し年率0.108% (税抜 0.10%) を上限とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 振替受益権の管理事務に関連する費用 2. 有価証券届出書、有価証券報告書等法定書類の作成、印刷および提出に係る費用 3. 目論見書の作成、印刷および交付に係る費用 4. 信託約款の作成、印刷および交付に係る費用 5. 運用報告書の作成、印刷および交付に係る費用 6. 当ファンドの受益者に対して行う公告に係る費用ならびに信託約款の変更または信託契約の解約に係る事項を記載した書面の作成、印刷および交付に係る費用 7. 当ファンドの監査人、法律顧問および税務顧問に対する報酬および費用
取得申込みの受付	原則としていつでも取得申込みを行うことができます。 ただし、ニューヨーク証券取引所、ロンドン証券取引所およびフランクフルト証券取引所のいずれかの休業日に該当する場合には、取得申込みの受付は行いません。 各営業日の午後3時までに販売会社が受付けた取得申込みを、当日の受付分とします。
申込価額	当初申込期間：1口当たり1円 継続申込期間：取得申込受付日の翌営業日の基準価額とします。 ただし、収益分配金の再投資に係る取得申込みについては、各計算期間終了日の基準価額とします。
申込単位	販売会社が定める単位とします。 ただし、収益分配金の再投資に係る取得申込みについては、1口の整数倍をもって取得することができます。
申込手数料	販売会社が定める料率とします。 なお、申込手数料率は3.24% (税抜 3.00%) を上限とします。
換金申込みの受付	原則としていつでも換金申込みを行うことができます。 ただし、ニューヨーク証券取引所、ロンドン証券取引所およびフランクフルト証券取引所のいずれかの休業日に該当する場合には、換金申込みの受付は行いません。 各営業日の午後3時までに販売会社が受付けた換金申込みを、当日の受付分とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
換金単位	販売会社が定める単位とします。
信託財産留保額	なし
換金代金支払開始日	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
大口換金制限	1件あたりの換金代金が5億円以上の場合には、受付時間終了までに委託会社に連絡することとします。
繰上償還条項	設定日から1年経過後、信託財産の純資産総額が30億円を下回るようになった場合は、繰上償還することがあります。
委託会社	ラッセル・インベストメント株式会社
受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社 (再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行株式会社)
備考	・分配時に収益分配金を受け取る「一般コース」と、収益分配金が、税金を差し引いた後、無手数料で自動的に再投資される「自動けいぞく投資コース」があります。

ラッセル・インベストメントについて

ラッセル・インベストメント グループは、年金、金融機関および個人投資家など様々な投資家の皆様を対象に総合的な資産運用サービスを提供しています。運用会社調査、資産運用、オルタナティブ投資、確定拠出年金、資産運用コンサルティング、売買執行管理など、提供サービスは多岐にわたります。弊社は、これら複数の運用サービスを組み合わせ、ポートフォリオレベルで投資家のニーズにお応えするマルチ・アセット・ソリューションをご提供しています。弊社のマルチ・アセット・ソリューションは、ポートフォリオ全体を俯瞰しながら、運用戦略をつぶさに分析することで、より多くの投資機会を発掘し、高い柔軟性とさらなる分散効果の向上を目指して構築されています。米国ワシントン州シアトルを本拠地とし、運用資産総額は約 28 兆円¹です。

日本においては 1986 年に東京オフィスを開設。現在、ラッセル・インベストメント株式会社を通じて各種サービスを提供しています。詳しくは <https://www.russellinvestments.com/jp> をご覧ください。

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 196 号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

Copyright ©2016. Russell Investments. All rights reserved. ラッセル・インベストメントは世界中の拠点を通じて事業を展開しています。「ラッセル・インベストメントグループ」、「ラッセル・インベストメント」は、フランク・ラッセル・カンパニーおよびその子会社等の総称です。当資料は、当社が信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、その情報の正確性や完全性についてこれを保証するものではありません。当資料は、一般的な情報の提供を目的としており、特定の運用商品の推奨等の投資勧誘を目的としたものではありません。当社による事前の書面による許可がない限り、資料の全部または一部の複製、転用、配布はいかなる形式においてもご遠慮下さい。

¹ 2016 年 3 月末現在 グループ合算、為替換算レート：112.39 円/ドル、運用資産総額には、オーバーレイ運用を含みます。